

2026年度

池平西 (R8 ・ 福-4)

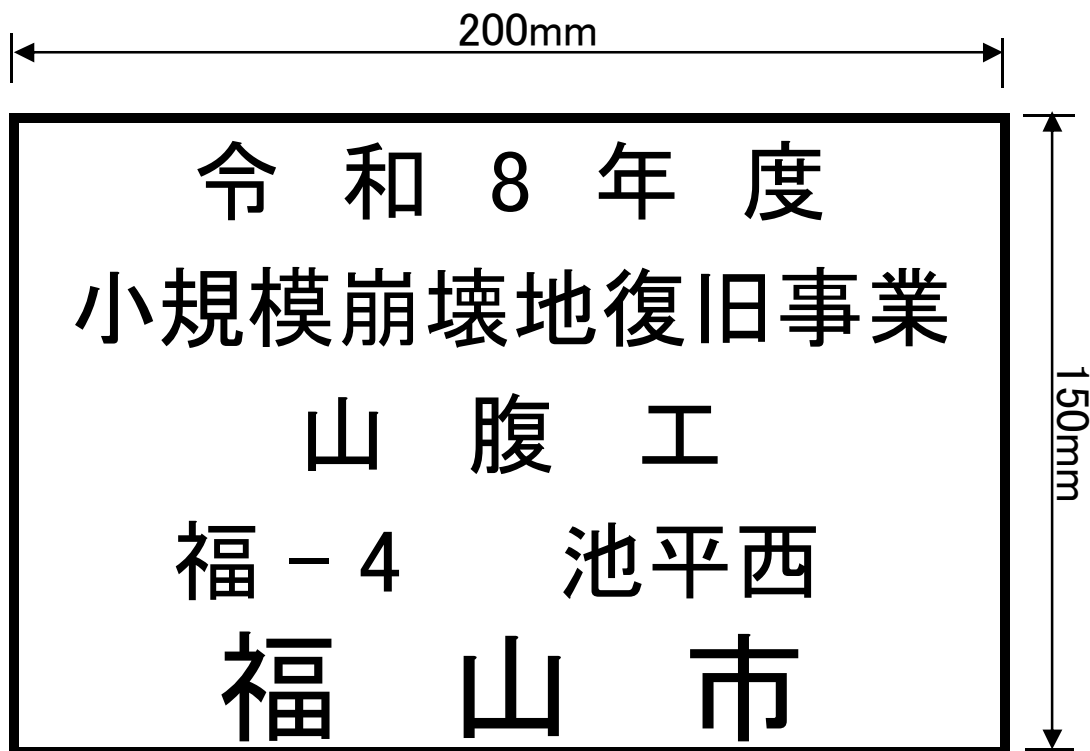
福山市 坪生 町 地内

小規模崩壊地復旧工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		
	工事延長	L=7. 0m	
	モルタル吹付工	A=56. 0m2	

その他

名 板 仕 様



【規格・仕様】 アルミ軽合金 150×200×10mm
地色黒色焼付 縁および文字 白銀浮出し仕上げ

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、池平西（R8・福-4）小規模崩壊地復旧工事に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和8年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.09.01(0)		
諸経費体系	B 公共 (R01.06～)		
	当世代		前世代
工種区分 復興補正区分 施工地域・工事場所区分 週休補正区分 緊急工事補正区分 積雪寒冷地補正 前払率 (%) 契約保証費区分 工事費端数区分 I C T補正区分	03 治山・地すべり工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 00 補正なし 40 03 補正しない 01 千円未満切捨て 00 補正なし		

本工事費

内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							
山腹工		1		式			レベル 1
治山土工		1		式			レベル 2
掘削工		1		式			レベル 3
土砂掘削		1		式			レベル 4
のり切工（人力）				m3			00
人力運搬（積込み～運搬～取卸し） 換算距離40m以下(20m超)		16		m3			単第0 -0001 表 00
土砂等運搬 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離8.0km以下(6.0km超)		16		m3			単第0 -0002 表 00
※処分費等（直接工事費計上分）※ 「処分費等」の取扱いによる		16		m3			単第0 -0003 表

本工事費

内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
法面工	建設発生土受入費 土砂	16	m3				00
		1	式				レベル 2
	吹付工	1	式				レベル 3
	モルタル吹付	1	式				レベル 4
	モルタル吹付工 厚8cm [規]100m2未満	56.0	m2				00
堤名板			m2				単第0 -0004 表
			枚				レベル 4
林道名板（A型・アルミ軽合金） 200×150×10mm			枚				00
		1	枚				
直接工事費							
共通仮設費率 分額							

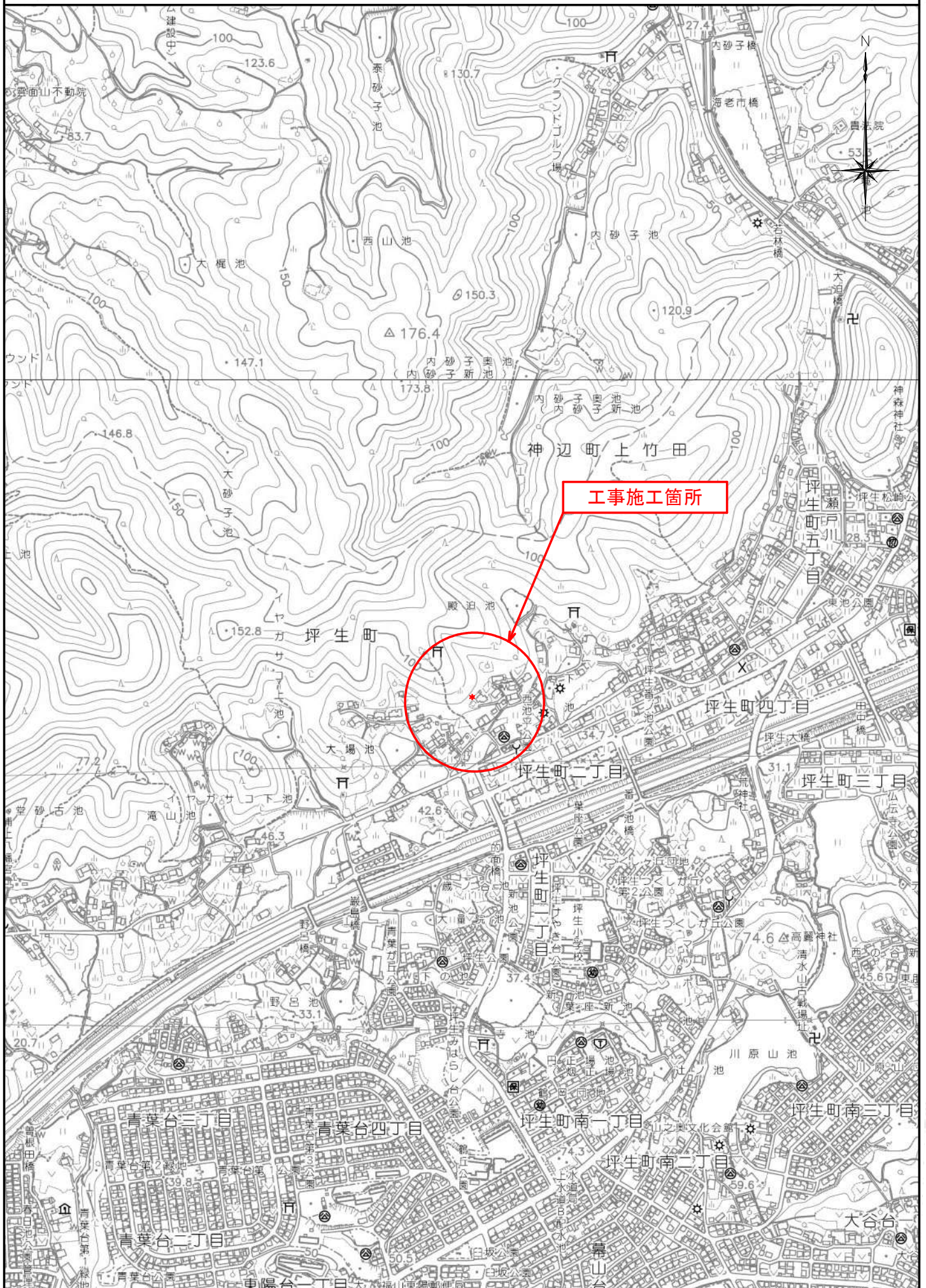
本工事費

内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費計							
(純工事費)							
現場管理費							
(工事原価)							
一般管理費率分							
一般管理費計							
＊＊工事価格計＊＊							
＊＊消費税相当額計＊＊							
＊＊請負工事費計＊＊							

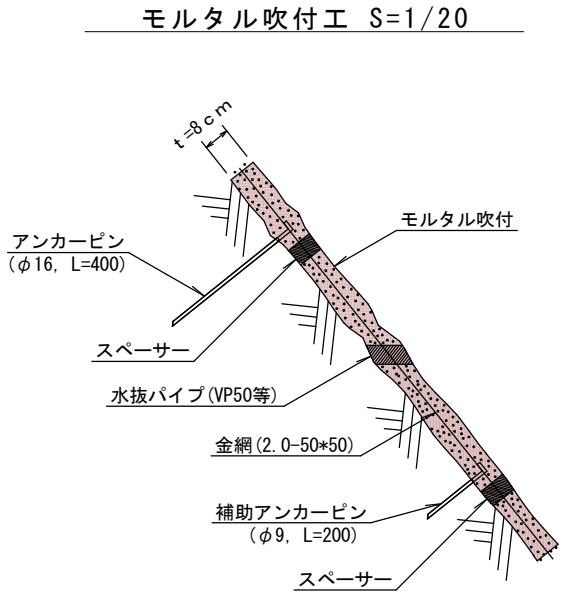
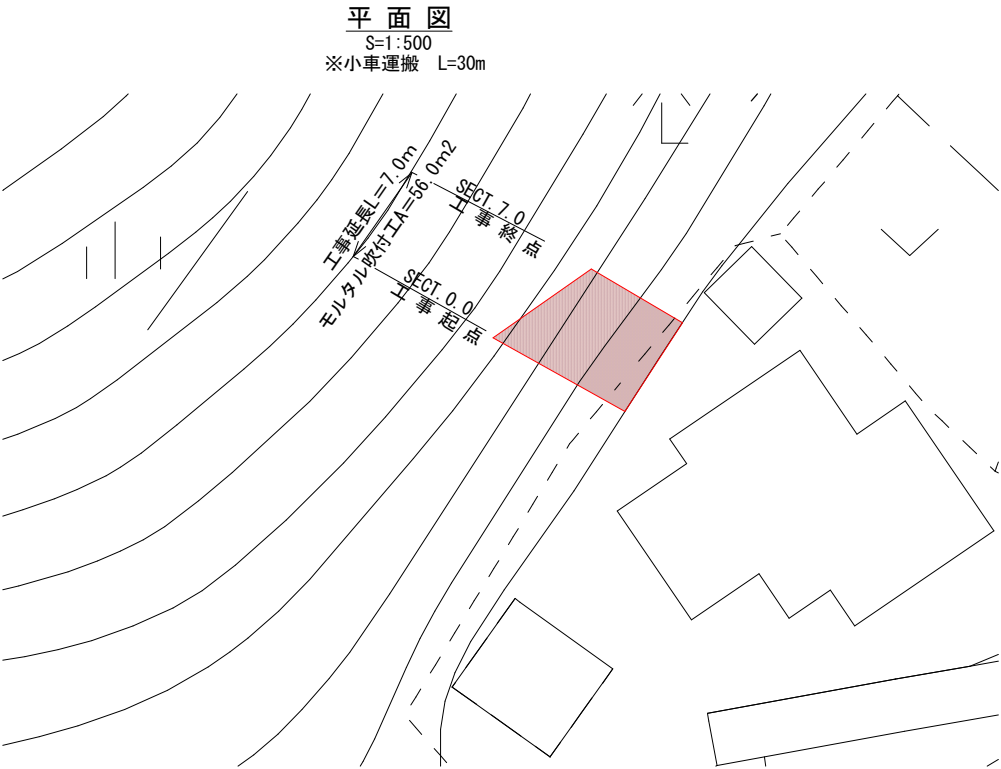
位置図 S=1/10,000



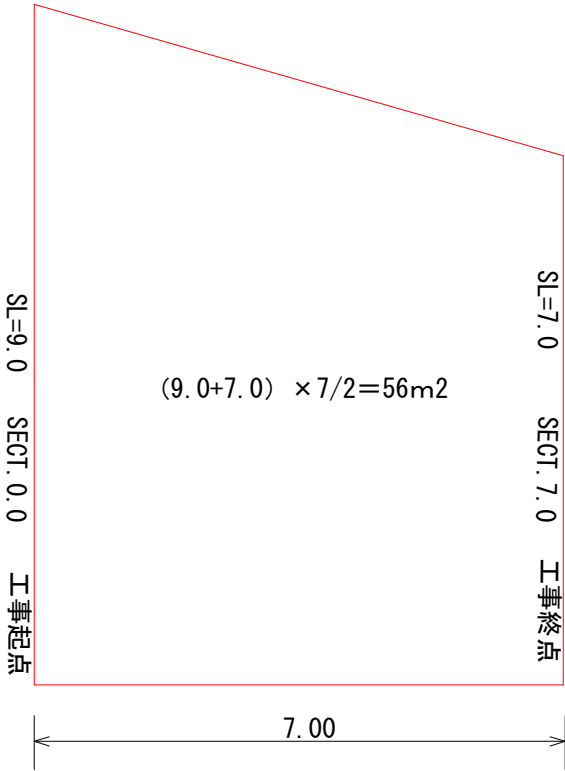
工事年度	2026年度（令和8年度）		
工事名	池平西（R8・福-4）小規模崩壊地復旧工事		
工事位置	福山市坪生町地内		
名称	各種計画図		
縮尺	図示	図面番号	1 / 1
福山市			

数量計算

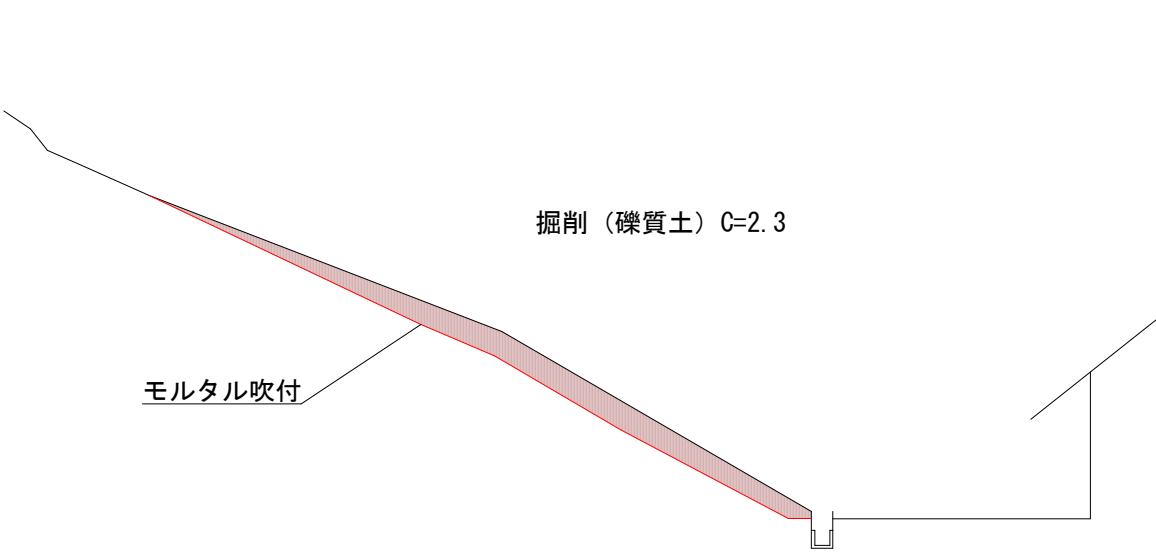
C(掘削) $2.3 \times 7.0 = 16.1$ (16m³)
小車運搬 残土 16m³
運搬処分 残土 16m³
モルタル吹付工 $(9.0 + 7.0) \times 7 / 2 = 56.0$ (56.0m²)
名板 1枚



展開図（モルタル吹付）
S=1:100



標準横断図
S=1:100



【 参 考 図 書 】

のり切工 (人力)

頁0 -0005

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0006

人力運搬（積込み～運搬～取卸し）

SPK25040022

单第0 -0002 表

換算距離40m以下(20m超)

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 5,842.0000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0007

土砂等運搬

現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 20.25%

SPK25040002

DID区間有り 距離8.0km以下(6.0km超)

労務構成比: 71.03%

材料構成比: 8.72%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1

m3

当り

標準単価: 4,984.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 現場制約あり C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=34 距離8.0km以下(6.0km超)			B=7 人力 D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0008

モルタル吹付工

厚8cm

[規]100m²未満

單第0 -0004 表

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]